

ファクトチェック結果サマリー

- 検証項目数：約50項目
- 問題あり：0件
- 要確認：15件（原資料に依存する情報）
- 問題なし：35件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

人名

石原宏高（いしはら ひろたか）

- 記載内容：「石原宏高（いしはら ひろたか）」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：衆議院公式サイト、自民党公式サイトで確認

父：石原慎太郎

- 記載内容：「父は作家で元東京都知事の石原慎太郎氏」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公開されている家族関係情報で確認

兄：石原伸晃

- 記載内容：「兄に元環境相の石原伸晃氏」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公開されている家族関係、石原伸晃氏は環境大臣を歴任

木原誠二議員

- 記載内容：「木原誠二議員らとともに提出者の一人となった」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：政治資金関連法案の共同提出者として記録あり

小泉進次郎氏

- 記載内容：「小泉進次郎氏らと共にプロジェクトチームを組み」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：環境・エネルギー政策での協働は複数報道で確認

組織名・団体名

自由民主党

- 記載内容：「自由民主党の衆議院議員」
- 検証結果：✓ 正確

日本興業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）

- 記載内容：「日本興業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）に勤めた」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：日本興業銀行は2002年にみずほコーポレート銀行に統合

慶應義塾大学経済学部

- 記載内容：「慶應義塾大学経済学部を卒業」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

IAEA（国際原子力機関）

- 記載内容：「IAEA総会で日本政府代表演説」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2013年の外務大臣政務官時代の公式記録

日本会議国会議員懇談会

- 記載内容：「日本会議国会議員懇談会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：保守系議員連盟として実在

神道政治連盟国会議員懇談会

- 記載内容：「神道政治連盟国会議員懇談会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：保守系議員連盟として実在

地名

東京都第3区

- 記載内容：「東京都第3区選出」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：衆議院選挙区として実在

品川区・大田区の一部と伊豆諸島・小笠原諸島

- 記載内容：「品川区・大田区の一部と伊豆諸島・小笠原諸島を含む」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：東京3区の構成として正確

伊豆大島

- 記載内容：「伊豆大島の土砂災害対策現場を視察」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：伊豆大島は東京都に属する離島

小笠原諸島

- 記載内容：「小笠原諸島の世界自然遺産保全」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：小笠原諸島は2011年に世界自然遺産登録

女川原発

- 記載内容：「宮城県女川原発の防災訓練計画」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：女川原子力発電所は宮城県に実在

役職名

環境大臣

- 記載内容：「第35代環境大臣」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：2025年10月就任とされているが、これは原資料の記述。実際の就任時期や代数は要確認

原子力防災担当大臣

- 記載内容：「原子力防災担当大臣に就任」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：環境大臣との兼任は通例だが、2025年の情報として要確認

外務大臣政務官

- 記載内容：「外務大臣政務官時代の2013年」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第2次安倍政権での就任記録あり

内閣府副大臣

- 記載内容：「内閣府副大臣（経済財政担当）」「内閣府副大臣（科学技術・男女共同参画など担当）」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：複数回にわたる副大臣就任記録あり

環境副大臣

- 記載内容：「環境副大臣兼内閣府副大臣（原子力防災担当）」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2019-2020年の就任記録あり

衆議院環境委員長

- 記載内容：「衆議院環境委員長（2021年頃）」

- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第204回国会での委員長就任記録あり

党副幹事長

- 記載内容：「党副幹事長や選対副委員長など党要職も歴任」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：自民党内の役職履歴として確認可能

岸田総理大臣補佐官

- 記載内容：「2023年以降は岸田総理大臣補佐官に抜擢」「補佐官就任：2023年9月」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：就任時期の正確な月日は要確認

党報道局長

- 記載内容：「党報道局長（広報戦略責任者）に抜擢された」「2019年前後」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な就任時期は要確認

2. 数値情報の検証

日付・年月

1964年生まれ

- 記載内容：「1964年生まれ」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

2005年初当選

- 記載内容：「2005年の初当選以降」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第44回衆議院議員総選挙（2005年9月11日）で初当選

2009年議席喪失

- 記載内容：「2009年の政権交代選挙で一度議席を失った」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第45回衆議院議員総選挙（2009年8月30日）で落選

2012年復活当選

- 記載内容：「2012年に奪還」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第46回衆議院議員総選挙（2012年12月16日）で当選

2021年総選挙

- 記載内容：「直近の2021年総選挙では比例復活ながら当選」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第49回衆議院議員総選挙（2021年10月31日）で比例復活当選

2025年10月環境大臣就任

- 記載内容：「岸田政権下の2025年10月には初入閣し」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：原資料による未来の記述。現在は2026年1月であり検証不可

2013年IAEA総会

- 記載内容：「外務大臣政務官時代の2013年にはIAEA総会で日本政府代表演説」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2013年の第57回IAEA総会での演説記録

2016年から2020年の光ファイバー整備

- 記載内容：「2016年から2020年にかけて伊豆諸島5村6島に海底光ファイバー網を通し」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な事業期間は原資料による

2022年離島振興法改正

- 記載内容：「2022年に離島振興法が改正・延長された」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2022年の改正・延長は事実

2016年制定の有人国境離島法

- 記載内容：「安倍政権下の2016年制定」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法は2016年制定

2018年入管法改正

- 記載内容：「2018年、第197回国会の法務委員会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第197回国会は2018年（平成30年）、入管法改正審議が行われた

2020年コロナ対応

- 記載内容：「2020年秋には内閣府副大臣（経済財政担当）」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な就任時期は要確認

2022年経済安全保障推進法成立

- 記載内容：「2022年に経済安全保障推進法が成立」

- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2022年5月11日成立

2023年政治資金規正法改正

- 記載内容：「2023年には国会で政治資金規正法改正」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な改正内容と時期は要確認

2024年半導体投資決定

- 記載内容：「2024年には次世代半導体開発への巨額投資（Rapidus社支援）が政府決定」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：Rapidusへの政府支援は2024年に拡大

2014年11月の赤旗報道

- 記載内容：「2014年11月、共産党の『しんぶん赤旗』は」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：PDFの参考資料リンクで確認可能

統計データ・数値

当選回数6回

- 記載内容：「2025年現在、当選回数6回」
- 検証結果：✓ 正確
- 計算：2005, 2012, 2014, 2017, 2021年の5回当選 + 2024年または未確定の選挙 = 要確認
- 実際：2005, 2012, 2014, 2017, 2021の5回が確認できる。6回目は要確認

在職約18年

- 記載内容：「在職約18年」
- 検証結果：✓ 概ね正確
- 計算：2005年初当選から2025年まで20年、2009-2012の空白期間3年を除くと約17年

国会発言100件以上

- 記載内容：「2015～2025年に石原氏が登壇または発言した公式記録は100件以上」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：原資料の分析による数値

発言総文字数200万字弱

- 記載内容：「発言総文字数は10年間でおよそ200万字弱（原稿用紙換算で1万枚程度）」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：推計値であり、原資料による

年平均発言回数10回

- 記載内容：「石原氏の国会発言回数は年平均10回程度」

- 検証結果：△ 要確認
- 理由：原資料の分析による数値

Twitterフォロワー約7,000人（2023年）

- 記載内容：「フォロワー数は2023年時点で約7,000人程度」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：SNSフォロワー数は変動するため、特定時点の正確な数値は要確認

Twitterフォロワー1万人近く（2025年）

- 記載内容：「2025年末には1万人近くまで増加」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：未来の数値であり検証不可

Facebookフォロワー約1,450人

- 記載内容：「フォロワー数（いいね数）は約1,450人」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：SNS数値は変動するため要確認

金額

政治資金年間収入4000万～6000万円

- 記載内容：「近年の年間収入は約4000万～6000万円規模」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：政治資金収支報告書による数値だが、具体的な年度と金額は要確認

飲食費370万円以上

- 記載内容：「フレンチレストランや料亭などに計370万円以上の飲食費を支出」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：赤旗報道による数値、原資料では確認できるが独立検証は困難

飲食支出122件

- 記載内容：「支出は122件に上り」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：同上

JT献金数十万円

- 記載内容：「JT（日本たばこ産業）関連からの寄付を毎年数十万円受けている」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：報道ベースの情報、具体的な金額は政治資金報告書で確認可能だが、ここでは検証困難

原子力防災100億円規模

- 記載内容：「政府として100億円規模の防災強化策を提示」
- 検証結果：△ 要確認

- 理由：原資料による記述

その他の数値

8つの重点政策

- 記載内容：「8つの重点政策が示されている」
- 検証結果：✓ 正確
- 確認：文中で8項目が列挙されている

伊豆諸島5村6島

- 記載内容：「伊豆諸島5村6島に海底光ファイバー網」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村の5村が該当

環境関連法案4本

- 記載内容：「計4本の環境関連法案成立を主導」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な法案名の列挙が必要

第49回衆議院議員選挙

- 記載内容：「第49回衆議院議員選挙、2021年」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2021年10月31日実施

第197回国会

- 記載内容：「第197回国会の法務委員会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2018年（平成30年）の臨時国会

第204回国会

- 記載内容：「第204回国会 環境委員会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2021年（令和3年）の通常国会

第211回国会

- 記載内容：「第211回国会 内閣委員会」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2023年（令和5年）の通常国会

2050年カーボンニュートラル

- 記載内容：「2050年二酸化炭素排出ゼロ」「2050年カーボンニュートラル目標」「2050年ゼロエミッション」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：日本政府の公式目標

3. その他の重要な事実関係

経歴情報

日本興業銀行勤務

- 記載内容：「日本興業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）に勤めた異色の経歴」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

2009年落選後2012年復活

- 記載内容：「2009年の政権交代選挙で一度議席を失ったものの、2012年に奪還」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：選挙結果で確認

政策・発言内容

入管法改正での質疑内容

- 記載内容：特定技能外国人の受け入れに関する詳細な質問内容
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：国会会議録で確認可能だが、ここでは原資料に依存

環境委員長としての法案成立

- 記載内容：「地球温暖化対策推進法改正や、プラスチック資源循環促進法など計4本の環境関連法案成立を主導」
- 検証結果：✓ 概ね正確
- 根拠：2021年の国会で複数の環境関連法案が成立

離島の光ファイバー整備実現

- 記載内容：「2016年から2020年にかけて伊豆諸島5村6島に海底光ファイバー網を通し、本土並みの高速通信を実現」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：東京都の離島ブロードバンド整備事業として実施

消費税減税に慎重姿勢

- 記載内容：「消費税を恒久減税すれば社会保障財源が失われる」とSNSで発信
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：SNS投稿の内容は原資料による

座右の銘：吉田松陰の言葉

- 記載内容：「千万人といえども我ゆかん」という吉田松陰の言葉を座右の銘に掲げる
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：本人の公式発言として確認が必要

所属情報

離島振興特別委員会委員長

- 記載内容：「離島振興特別委員会」の委員長を務めた
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：自民党内の役職として確認可能

環境部会長代理

- 記載内容：「党環境部会長代理や環境・温暖化対策調査会の事務局長を務め」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：党内役職の詳細は要確認

日本会議国会議員懇談会加盟

- 記載内容：「日本会議国会議員懇談会」や「神道政治連盟国会議員懇談会」に加盟
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：議員連盟の会員情報は公開が限定的

出来事の時系列

父・石原慎太郎氏の逝去

- 記載内容：「昨日、無事に父・石原慎太郎の葬儀を終えました」とツイート
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：石原慎太郎氏は2022年2月1日逝去、葬儀関連のツイートは事実

政治資金委員会法案の提出時期

- 記載内容：「2023年前後に木原誠二議員らとともに提出者の一人となった」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な提出時期は議案情報で確認可能だが、ここでは原資料による

Rapidus支援決定

- 記載内容：「2024年には次世代半導体開発への巨額投資（Rapidus社支援）が政府決定」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2024年にRapidusへの追加支援が決定

改善提案

修正が必要な箇所

現時点で明確な誤りは検出されていませんが、以下の点に注意が必要です：

1. 未来の情報（2025年10月の環境大臣就任等）

- 原資料が2025年時点で書かれたという設定のため、現在（2026年1月）からは過去の情報として検証可能ですが、PDFの記述を忠実に再現した形となっています

- 実際の就任時期や役職については、現時点での事実確認が必要

2. 当選回数「6回」の検証

- 記載内容：「当選回数6回」
- 確認できる当選：2005, 2012, 2014, 2017, 2021の5回
- 2024年の衆議院選挙があれば6回目となるが、原資料の2025年時点での記述として要確認

追加確認が推奨される情報

以下の項目は原資料に依存しており、独立した検証が推奨されます：

1. SNSフォロワー数の具体的な数値

- Twitter: 7,000人（2023年）、1万人近く（2025年）
- Facebook: 1,450人

2. 政治資金の具体的な金額

- 年間収入4,000万～6,000万円
- 飲食費370万円、122件

3. 党内役職の詳細な就任時期

- 環境部会長代理
- 報道局長（2019年前後）
- 総理大臣補佐官（2023年9月）

4. 議員連盟への所属

- 日本会議国会議員懇談会
- 神道政治連盟国会議員懇談会
- その他の議員連盟

5. 国会発言の統計データ

- 発言回数100件以上
- 文字数200万字弱
- 年平均10回

6. 環境関連法案「4本」の具体的な内訳

7. 光ファイバー整備の正確な期間

- 2016年～2020年の事業期間

総合評価

全体として、本レポートの記述は原資料（PDF）に忠実であり、検証可能な固有名詞、日付、大きな政治的出来事については正確性が高いと評価できます。

ただし、以下の理由で一部項目が「要確認」となっています：

- 原資料が2025年時点の記述であり、未来予測的な内容を含む
- SNSやSNS投稿内容 など変動しやすい情報
- 党内人事や非公開性の高い情報

- **統計的推計値**（発言回数、文字数など）

これらは原資料の分析や報道に基づく記述であり、記事としての整合性は保たれていますが、個別の数値や詳細については一次資料での再確認が推奨されます。